

# Trait d'union

トレデュニオン

No. **62**

2019-12



- ホームページのFHA / SFC 会員専用ページを活用しよう！ 2-3
- シューフィッターが活躍するお店訪問 12 4-9
- SFC 東日本支部補習講座 「知って得する靴型の基礎知識」 10-12
- 第33回日本靴医学会学術集会 参加報告 13
- 第16回日本整形靴技術協会学術大会 福岡大会 13
- 海外展から読む 2020年春夏シューズトレンド 14-17
- FHA 会員企業紹介 18-19
- 事務局便り 20



# ホームページのFHA/SFC

会員ページの中にはSFC/FHA会員しか

## 1 まずはトップページのアイコンをクリック。

シューフィッター養成認定機関  
一般社団法人  
足と靴と健康協議会  
Foot, Footwear and Health Association

ながげさまで当会は今年で設立54周年を迎えました。



## 2 パスワード「kmhs7646」を入力。



FHA/SFC会員専用

ここからは会員専用となります。パスワードをご入力ください。

パスワード

パスワードはトレデュニオンの裏表紙に毎号載っています！



## 3 補習講座の動画は 随時更新しています。

SFC補習講座動画

東日本支部 永井恵子氏講演会  
「子どもの足の成長それに関わる靴のフィッティング」

※動画と動画の間が多少切れております。申し訳ございませんがご了承ください。

④



## 4 トレデュニオンの バックナンバーが 見られます。

トレデュニオン バックナンバー

No.60



No.58



No.59



No.57



# 会員専用ページを活用しよう!

見ることのできない貴重な情報が満載です。

## 5 シューフィッターの 認定者数も毎月更新 しています。

### ●シューフィッター部会

・シューフィッター認定者数  
3,859名

内訳  
プライマリー  
3,426名  
パチャラー  
421名  
マスター  
11名  
専門  
1名

幼児子ども専門コース  
240名  
シニア専門コース  
166名

お問い合わせの  
多い認定者数は  
こちらで  
確認できます!

## 6 大人気の補習講座の スケジュールも決まり次第 アップしています。

### ●シューフィッタークラブ (SFC) 部会

・2019年度SFC東西補習講座スケジュール予定  
※スケジュールは変更になる場合があります。  
※申込みは事前に郵送のご案内ハガキにて受付いたします。

<東日本支部>  
①6月11日(火) 12:00~17:00  
(株)村井 吉見工場見学(埼玉県比企郡吉見町長谷1961)

②9月18日(水) 会場:東京・両国 国際ファッションセンター (KFC) 11F Room111  
AM「足型計測&シューフィッティング」実習 10:00~13:00  
PM「知って得する靴型の基礎知識」講演 14:00~16:30  
講師:加藤彰一氏

③12月12日(木) 会場:東京・両国 国際ファッションセンター (KFC) 11F Room111  
AM「実績 美姿勢ウォーキング」(10:00~12:00)  
講師:大矢万里子氏(日本姿勢と歩き方協会認定ウォーキングマスター)  
PM1「プチ体験 リフレクソロジーの世界」(13:00~14:30)  
講師:佐藤公典氏(アシガル屋代表リフレクソジスト)

東西支部両方を  
掲載しています。  
こまめにチェックして  
ハガキがこない方も  
申し込もう!

## 7 日本皮革産業連合会の 「足サイズ計測事業報告書」が ここで見られるんです!

### ●足サイズ計測事業報告書(19歳以上)

・19歳以上対象のJLIA(一般社団法人日本皮革産業連合会)足サイズ計測事業報告書がご覧になれます。  
下記URLをクリックしてください。

URL:  
[http://www.fha.gr.jp/pdf/21.6.foot\\_size\\_report.pdf](http://www.fha.gr.jp/pdf/21.6.foot_size_report.pdf)

### ●足サイズ計測事業報告書(4歳~18歳)

・4歳~18歳対象のJLIA(一般社団法人日本皮革産業連合会)足サイズ計測事業報告書がご覧になれます。  
下記URLをクリックしてください。

URL:  
[http://www.fha.gr.jp/pdf/25.10.foot\\_size\\_report.pdf](http://www.fha.gr.jp/pdf/25.10.foot_size_report.pdf)

大人  
(19歳以上)と  
子ども  
(4歳~18歳)が  
あります!

## 8 役員名簿も 掲載しています。

### ●2019年度役員名簿

・一般社団法人 足と靴と健康協議会 役員・顧問

代表理事(会長)  
印南 淳(ダイナス製靴)

副会長  
楠本 彩乃(リーガルコーポレーション)  
大丸 孝之(大裕商事)

専務理事  
神部 俊平(足と靴と健康協議会)

常任理事  
久世 泰雄(アルカ)  
霜田 清(シューマート)  
宮崎 重行(靴のみやざき)

理事  
秋満 茂喜(ムーンスター)

FHAを支えて  
いただいている  
理事の方々  
です。

## 会員専用ページは今後、ますます充実させていく予定です。

これからも会員の皆様だけに向けた情報をアップしていきます。  
こんな情報を載せて欲しいというご希望がありましたら、お気軽に事務局までどうぞ。  
ご連絡お待ちしております。



# シューフィッターが活躍するお店訪問 12

完全ご予約制 かかりつけ子供シューフィッターの革靴専門店

## baby&child shoes salon ジェンティーレ東京



gentile Tokyo



バチラー・シューフィッターで幼児子ども専門資格もお持ちの寺杣敦行（てらそま あつゆき）氏のお店「ジェンティーレ東京」にお邪魔してお話を伺ってきました。

寺杣氏は以前、大塚製靴株式会社で資材や商品の仕入れの責任者をされており、もともと靴にはたいへん深い造形をお持ちでしたが、ご自身の子どもが生まれたことをきっかけに子ども靴に興味を持たれ、大塚製靴を退職後に現在のお店を始められました。シューフィッターもその時期に取得されています。セミナー等で勉強されることもあります。ほぼ独学なので、足、靴関係の書籍は良く読むそうです。それを物語るように、お店にもシューフィッターにとって興味深い書籍がところ狭しと並んでいました①②。

寺杣氏は、足の耐用年数が50年と言われている中で100歳まで自分の足で元気に歩けるような足（体）にご成長していただけるよう、かかりつけ医院のように長期間に渡ってサポートすることをポリシーに経営されています。今年で12年目を迎えられましたが、お客様も少しずつ増えて、今では月間80組ものお客様を全て一人で個別に対応されています。

お店は東急大井町線「下神明駅」より徒歩5分くらい、東急大井町線・JR京浜東北線・りんかい線「大井町駅」より徒歩10分くらいで、しながわ中央公園のすぐそばにあり、都心の割には緑豊かな素敵な場所にあります。お店の中からの景色も素晴らしく、東京の夜景はとても綺麗でした。

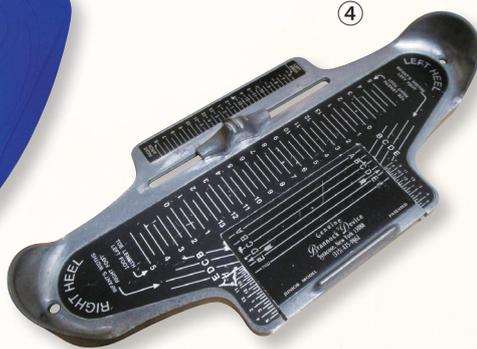
寺杣氏の優しい話し方の中に感じられるしっかりした信念が皆様に伝わるように、インタビューの語り口調のままでお伝えします。

報告者 原田 繁 研究員





③



④

⑤

PEDO-CARTE 店舗日: 年 月 日 ( ) : 店舗: 福岡 大崎  
 歩き: 自然歩 歩行  
 歩行: 自然歩 歩行

お名前 (親子様)	姓	名	性別	年齢	※履き慣れ: 履き慣れ・状況・状況・履き慣れ・履き慣れ
お子様の生年月日	西暦	月	日	年齢	※履き慣れ: スリッパ
お子様の性別	男	女	性別	年齢	※履き慣れ: 履き慣れ・履き慣れ・履き慣れ
ご住所	〒	番	番	番	※履き慣れ: 履き慣れ・履き慣れ・履き慣れ
電話番号	※履き慣れ: 履き慣れ・履き慣れ・履き慣れ				
Eメール	※履き慣れ: 履き慣れ・履き慣れ・履き慣れ				

右足	長さ	幅	高さ
左足	長さ	幅	高さ
足幅	mm	mm	mm
足高	mm	mm	mm
足の長さ	cm	cm	cm
購入商品			

靴の履き慣れ  
 トレーニング  
 次回計測時期: 月 上旬・中旬・下旬 次回のお履き



⑨



⑥



⑦



⑧



⑪

# gentile

当店は完全予約制でお客様1組ずつ、お子様のペースに合わせて十分に時間をとって対応しています。お一人様に対して、足の健康チェック・計測・靴のフィッティングまで、およそ60～90分程かかります。さらに関節の歪みや歩行の特徴によってはインソールやソールの調整をおすすめする場合があります、更に20～30分程かかる場合もあります。採寸は靴下を脱いで行います。フットスケールとメジャーで足長、足幅、足囲を計測し、フットプリントを全員採り③、プランノック・デバイスで内踏まずを計測します④。赤ちゃんも抱っこしながら採ります。採寸が終わったらお子様の足や膝、その他の特徴を説明しながら、選定したウィズの靴を試着してもらい、チェックシートに沿ってフィッティングをチェックします⑤。足と靴をより良くフィットさせるために、全ての靴の内寸を測って紙

型を作っております⑥。一人一人のお足の状況に応じて、必要であればパッキングを施します⑦。当店で扱っている靴は中敷が外せないもので、中敷の上にパッドを貼ったあとに上から革を敷きます。実はこれはベルトの裏革で、バフイングしてあるので滑りにくいんです⑧。私が漉いてさらに薄くしますので靴内はそれほど狭くありませんが、とても手間が掛かります。

当店の靴のソールの多くは天然クレープゴムを使用しており、MP部で屈曲しやすくなっているのですが、外遊びが少ないお子さんで、プロネーションも強めの方の場合には、トーマスヒール加工やパッキング加工とともに、お子様のMP関節の位置に合わせて溝入れをすることで⑨、少しでもアーチの巻き上げ（ウィンドラスアクション）を起りやすくして、アーチの形成につながるよう加工しています。1歳くらいで



⑭



⑮



⑯



# Tokyo

も変形しているお子さまは後足部はしっかり押さえます⑩⑪。1歳でもパッド調整をすることもあります⑫。クレーブラバーソールは接着剤無しで貼りつくので便利です⑬。回内回外がひどい子にはソールを調整してトーマスヒールにします⑭。ストラップが抜けないように加工することもあります⑮。また、ペロがずれないように、高級紳士靴のようにペロとアッパーをミシン掛けてズレないようにすることもあります⑯⑰。

静的フィッティングの後に動的フィッティング（歩行）を見ます。廊下を歩いていただき歩容を確認して、ソールの調整だけでいいのか、靴内の調整も必要かを判断します。余談ですが、歩容を見るとその子の寝方や座り方などが分かることがあるので、歩き方に影響を及ぼしている場合は指導をす

ることもあります。その後、必要に応じてパッキング調整を行います。極力30分以内で行うようにしています。というのはアニメのDVD1本がほしい30分なんですね。お子さまが飽きない様におもちゃや絵本も揃えてありますが⑱⑲⑳、30分以上はお子さまは待てません（笑）。そして調整後に再度、履いてもらってフィッティングを見てOKになるか、または再調整する方もいます。そのため60～90分、たまには120分かかるとお客様もいます。客層はファーストシューズから高校生まで様々ですが、ボリュームゾーンは2～5歳です。ネットを見て来店の方が一番多いですが、口コミで来るお客様もいます。地元、港区のお客様が一番多いですが、全国、海外からも来店され富裕層の方が多くいます。しかし子どもの足に関心の高い一般家庭のお客様も少なくないです。





お客様は足にお悩みを持った方がほとんどなので、ある程度はパッキングが必要になることが多いですが、足は千差万別です。中にはパッキング無しで購入する、またはファッションで靴を買うお客様もいます。他のお客様のインスタグラムを見て、ファッション目的で来店される親御さんが、お子さまを接客しているうちにフィッティングの大切さに気がつく方がいて、そういう時は嬉しくなりますね。私はお客様の足に合わない靴は売れません。それに対してお怒りになるお客様はいません。きちんと時間を掛けて説明すれば、皆様ご納得してくれます。お客様が望むからといって、フィットしない靴を売ってしまうと私の店では無くなってしまいますのでそこは徹底しています。とても大変ですが、そこに拘ってやってきたので12年間続けられたのだと思います。

当店の靴は私が厳選して仕入れた靴しかありません。同じブランドでも日本人の足に合っていないデザインは仕入れません。ただ、完全買取なのでリスクは大きいです。在庫は常に1,000足くらいあり在庫管理がたいへんです⑳㉑。予約した時点で購入することが前提になっていますので、お客様にはほぼ100%ご購入していただいています。他店で何かしらのお悩みがある方が来店されることが多く、駆け込み寺的な存在になっていますので、お客様が求めるサイズに100%対応することが大切なのですが、在庫が増えてしまうので大変です。

同じ靴でも木型（ウィズ）違いのものを揃えなければお客様の足に近い靴をお薦めできません㉒㉓。日本の問題点はウィズが選べないことだと思います。ドイツにはS、M、Lの3種類のウィズの統一規格があります。私は日本でもそれをやりたいと考えています。実現すれば、足にお悩みを持つ多くの方を助けることが出来ると思いますが、ただ単純に考えて在庫が3倍になるために実際はなかなか難しいと思います。当

然1歳からウィズもS、M、Lが揃っている方が良いです。だから私は11cmの靴からウィズの種類も揃えています。在庫が増えて大変ですが、足が細い方に太い木型の靴は売れません。それをやったら私の店では無くなります。とても難しいビジネスで同じことをやっている方はあまりいないと思います。ただ、オンリーワンだからこそお客様が来てくれると思っています。ほとんどのお客様がリピーターです。信頼こそが「ジェンティーレ東京」の最も大切なことだと思っています。

経営面では仕入れが命です、一番気を使います。データからリピーター分、新規分の売れ行きを予測して発注しています。取り扱っている靴はイタリアの1社のみで1回に50～60足と細かく仕入れしています。1社だからやられるのかもしれませんが、全部1人でやっている自分の負担は大きいですが、発注もきめ細かくできるというメリットがあります。何社もやってお客様の好みに対応するようなビジネスは一人では出来ません。月に80名くらいのお客様が来店されますが、ほぼ全員に購入していただいています。ありがたいことなのですがお客様が増えて休みが取れなくなってきました（笑）。もともと日曜は定休日だったのですが、土日を希望するお客様が多いので、日曜日を開けるようになりました。1組のお客様にじっくりと時間を掛けるため1日に多くても4～5組しか接客できません。お客様には1足だけ購入される方もいるし4～5足いっぺんに購入される方もいます。営業時間は基本10～19時ですが、21時まで接客することもあります。

ご来店される方はお子さまもそうですが、親御さんが靴で悩んできた人が多いです。「自分の子どもには同じ思いをさせたくない」という気持ちを大切にしたいので接客料は取られません。靴の価格もギリギリで提供しています。同じブラン



## baby&child shoes salon gentile Tokyo

ドの靴を1万円くらい高く売っている店もありますが、お客様の中には、どこに行っても合う靴が無いジブシー状態の方、セカンドオピニオンのうちに来の方もいますので、そういった方たちが値段を上げるにより買えなくなってしまうことは避けたいと考えています。反対にレアケースですが、香港から来た中国人マダムが一度に5足買っていったことが

あります。他にも、兄弟でアメリカに移住するので1年分とあって10足以上一度に買っていったお客様もいます。そういったお客様はもちろんありがたいのですが、それはそれで在庫が一気に無くなってしまおうので大変なんです(笑)。もし、芸能人の方がご来店されても普通に接客して、自分のスタイルは変えないと思いますね。

### 【インタビューを終えて】

1時間くらいの取材を予定していましたが、あまりにも深すぎる寺杉氏のお話の数々に2時間半も居座ってしまいました。ご多忙のところ、長時間にわたりお話を聞かせていただきありがとうございました。心よりお礼申し上げます。左下の写真は80年前の手作りの子供靴です②⑤。寺杉氏が大塚製靴にいた時に先輩社員の実家の靴屋で作っていた物を譲っていただいたそうです。大塚製靴す、すごい…。余談ですが、寺杉氏ご自身も超靴マニアで、MEN'Z EXなどの雑誌に何回も登場されています。店の一角にところ狭しと並べられた寺杉氏の靴コレクションを拝見するだけでも、靴好きには訪れる価値のある店です②⑥。大塚製靴が皇室御用達の日本最古の靴メーカーであることはシューフィッターの皆様はご存じだと思いますが、ジェンティーレ東京には、ここでは言えないような方の靴のサンプルがあります！②⑦。



完全ご予約制  
かかりつけ子供シューフィッターの革靴専門店  
baby&child shoes salon ジェンティーレ東京

〒141-0033 東京都品川区西品川1-20-10  
TEL: 03-3493-5840  
E-mail: terasoma@gentile-shoes.com  
URL: <http://www.gentile-shoes.com/>

寺杉 敦行  
(てらそま あつゆき)

日本靴医学会準会員  
FHA 認定  
バチエラー・幼児子ども専門  
シューフィッター



シューフィッターが活躍するお店訪問 取材希望店を募集しています！



SFC 東日本支部補習講座

2019年9月18日(水) @東京・両国 国際ファッションセンター

# 「知って得する靴型の基礎知識」

講師 加藤 彰一 氏 (インストラクターオブシューフィッティング)

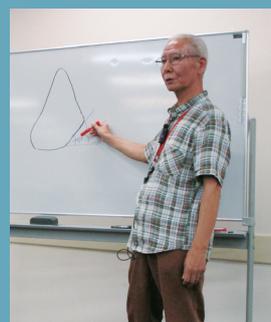
インストラクターオブシューフィッティングで現在開催中のシューフィッター養成講座 第2回マスターコースの講師でもある加藤彰一先生をお招きし、靴づくりの基本となる靴型の制作方法をお話いただきました。

知っているようで知らない靴型の話、多くの参加者が引き込まれました。

靴型を知るといことはフィッティングを知るといことでもあるのですね。

※インストラクターオブシューフィッティング…シューフィッター養成講座を立ち上げた FHA 創成期のメンバー

報告者 SFC 東日本支部員 林 美樹



## 1. 靴型の基本

### ① 靴型設計

- ・ 靴づくりの始まり
- ・ 足の構造を理解する
- ・ 基本的な足のポイントを理解する
- ・ 足の寸法や形にもとづいて作られている
- ・ 使用目的に合い、履いて快適に感じるように作製される

### ② 靴型の役割

- ・ 足の代用
- ・ 靴づくりの作業台
- ・ 靴のスタイルの決定
- ・ 靴型表面は足の皮膚表面であり、密着させる部位と空間を空ける部位の形状変化が重要
- ・ 足の保護のために靴を履くわけであるから靴で足を傷つけてはいけない、そのために靴型表面形は重要

### ③靴型の使命

- ・靴および部品の規格化（型紙）のための土台
- ・均一規格の靴を生産するため、変形してはいけない

### ④靴型の寸法

- ・靴型には直線はない、輪郭と曲線の複雑な組み合わせである
- ・凡そ 30 以上の寸法が測られる
- ・許容誤差 0.4mm という高精度を要する部位もある
- ・ポイントとなる部分としては、後部曲線、踏まず曲線、ヒール・アングル、トースプリングがあげられる



大切なポイントとして割り出し方法（グレーディング）があります。これに関しては紳士用、婦人用、子供用、幼児用それぞれ独自の割り出し方法があり、長さや幅だけでなく太さや容量への配慮も重要になります。

現在では伝統的な「相似形（算術式）」割り出しから、「比例割り出し」「ジオメトリック方式」と呼ばれる割り出しに移行しています。

理由は相似形割り出しだと 3 サイズ以上離れたサイズだと歪みが大きくなってしまいますからです。具体的には 3 サイズ以上大きいサイズになると相似形割り出しだと踵が緩い形状になり、3 サイズ以上小さいサイズは踵がきつくなる形状になってしまいます。

### ⑤靴型の種類とその特性

種 類	加 工	特 性
木 型 (ミズメザクラ、シデ)	甲木切り	軽い、湿度に左右される キズ付き易い
プラ型 (ポリエチレン)	甲木切り、中折れ スライド式	重い、高熱に弱い、加工が容易 靴型誤差が少ない
金 型 (アルミの鋳型)	一体型	高熱に強い、作製誤差が起こる

## 2. 既製靴の靴型設計

シューメーカーにおける企画から靴型作製までの流れをお話しします。

まず量産靴生産時の付加価値としては、機能性、生産性、経済性、ファッション性があげられます。

メーカーによる量産のための靴型には大きさや形が千差万別で、しかもいろいろに変化する足に比較的良くあった靴が作れて、しかも工場の機械による作業が容易であるという、かなり難しい課題があります。

企画から作製までの流れは以下の通りです。

#### ①コンセプトの決定

- ・どのような人に、どのようなときに、どのような足に、どのような靴を

#### ②基本モデルの決定

- ・モデルの足を測る…ペドカルテとフットプリントを取る
- ・上記からつま先の形状や捨て寸を設定し、底ゲージを作成する

#### ③コロシ率（ボールの締め率）の設定

- ・婦人靴は一般的に 93% から 96%（パンプス 88% から 92%）
- ・紳士靴は 95% から 98%

#### ④足型数値から靴型数値への変換

大事なことは足の寸法通りに靴をつくと歩けない靴ができるということです。

### ⑤靴型定位置の設定

靴型定位置とは平面に対する靴型の姿勢のことです。その基本は床面に対する靴の姿勢であり、平面上に置いてある靴の状態を靴型で表現することです。平面と靴型との間に靴材料分の空間がある状態で、材料の具合によって靴型の姿勢は変化します。正しい靴型定位置とするには靴型の優秀性に加え、適正な材料を使用することが肝要です。どのような材料を使うか、使う材料に対して適切な状態となる靴型底部の設計をしなくてはなりません。



### ⑥アライメントの設計

アライメントとは、踵角度と前足部の振り角度のプロポーシオンを見ることです。

### ⑦底ゲージをもとに木型（モデル型・片足）を作成し、靴型メーカーにおいて靴型用旋盤でプラ型（1足）に引く。

### ⑧モデルプラ型を使用し試作靴を作る。素材、製法を決定する。

### ⑨モデルによる試作靴のフィッティングチェックを行う。

モデル型の作製はシューメーカーの依頼により靴型メーカーに一任と言うのが現状です。シューメーカーは主に⑧⑨のみを行うことが多いです。以上のことから分かるように、靴型設計において基型の作製が最も重要であり、そのための足型計測＝ペドカルテとフットプリントを取ることは必須です。また当然ですがこの後お話しするオーダーメイドにおいても必須になります。

残念な話ですが、いま日本には良い靴型を作れるメーカーが少なくなってきました。原因は日本のシューメーカーが日本の靴型メーカーに靴型を発注しなくなっているからです。シューメーカーは靴型のモデル作製を靴型メーカーに依頼します。その後何の反応もなし。靴型メーカーがシューメーカーに「あの靴型は採用ですか?」と聞くと「検討中」や「不採用」という返事が来るそうです。しかし実際はそうではなく日本のシューメーカーは安い海外の靴型メーカーに本発注しているのです、日本で作った靴型のサンプルを渡して…これでは一生懸命良い靴型を作っている靴型メーカーはたまったものではありません。

しかしこれが実情。日本の靴型メーカーがどんどん減っていったら最後困るのはシューメーカーではないのでしょうか。

## 3. オーダーシューズの靴型作成の流れ

以下のような流れになります。

- ①ペドカルテ、フットプリントの作製、②底ゲージ作製、③設計図作製、④木ブロックを荒削り
- ⑤基型作製（片足または両足）、⑥プラ型に引く、⑦仮靴作製、⑧フィッティング、⑨本靴作製、⑩フィッティング

## 4. その他、数値の基準や重要ポイント

- ・靴型の中心線は踵点と第二趾点を結んだ線ではなく、踵点と第二中足骨骨頭の真ん中を結んだ線。
- ・内ふまず長の平均は足長の72%から73%。これより大きい人は趾が短い、小さい人は趾が長いと考えられる。
- ・既製靴の靴型の数値は、足長足囲以外は座位の数値で考えた方が良い。
- ・通常の計測では測らないトーウイズ（1趾から5趾の幅）の数値も重要。

最後に店頭で足を測ることの目的と意義についてお話ししたいと思います。

足を測って得られた数値からぜひ足の特徴を読み取ってください。

寸法を見て、大きい小さい、長い短い、太い狭い、広い狭い、高い低い、などの判断をしてください。

また足の形態を見て、足の変形や障害の有無や、柔らかい足硬い足、太った足痩せた足、アーチの状態、アライメントなどを見極めてください。

そしてペドカルテの蓄積は店にとって将来必ずかけがいのない財産になります。多くの足を観察し経験を積み上げ、靴に携わるシューフィッターである皆様の共通の基準ができると良いと思います。



## 第33回日本靴医学会学術集会 参加報告



足型計測に立ち見待ちの行列！



作図もその場で仕上げます。



靴紐はきちんと締め直します。

日程：2019年11月9日（土）、10日（日）

会場：東京女子医科大学 弥生記念講堂

参加者：顧問 矢代裕夫

事務局長 木村克敏

研究員 原田 繁

足田 優子

11月9日（土）、10日（日）の2日間、東京女子医科大学の弥生記念講堂で開催された「第33回日本靴医学会学術集会」にブースを出展して来場者に足型計測サービスと正しい靴選びのアドバイスを実施しました。また、小冊子「はだし気分ですべこう」を配布してシューフィッティングの重要性をPRしてきました。

毎年、回を重ねるごとに学会参加者のシューフィッターに対する関心が高まっており、2～3年前から足型計測がパンクする状況が続いていたために、今回は足育関係でお世話になっている足田優子氏にブース運営のアシスタントをお願いしました。そのおかげでFHAブースは大盛況で、休憩や食事はおろか、水を飲む暇さえ無いという人気ぶりでした。計測させていただいた方々の質問、疑問も今年はとても高レベルで、回答に考え込んでしまう場面もありました。印南会長を始めとするシューフィッターの皆様の勉強会等での地道なPR活動や講演活動が身を結んできたことを実感できる、とても充実した学術集会となりました。



ブース運営のサポートをいただいた足田 優子氏（右）



## 第16回日本整形靴技術協会学術大会 福岡大会

ご案内

来年の1月25日（土）・26日（日）、第16回日本整形靴技術協会学術大会（IVO）が福岡で開催されます。

シューフィッターは参加費の割引があります。この機会にぜひ学会に参加して知識を深め、日々の接客をレベルアップさせましょう。

シューフィッター以外で足靴関係の他業種の方もたくさん参加されますので、横のつながりをつくるチャンスでもあります！

# 深まるナチュラルムード。 開放的なデザインへの多様なアプローチ

(株) ジャルフィック チーフエディター 岡村 嘉子

世界最大のシューズの見本市であるミカムが、20年春夏シーズンに向けて、9月15日から18日までの4日間、イタリアのミラノにて開催されました。

ビジターは44,076名、出展社は1,303社。これらの数字は昨年と同期展と比較すると、ともに減少傾向にあり、特に出展社の減少が顕著となっています。デジタル化の進行、そして社会の成熟化や消費の二極化に伴って、商環境が大きな変化を迎える中で、ものづくりの現場の厳しい現状もさまざまな形で伝わってきます。

また、開催前から予想されていたように、クリミア関連経済制裁が延長されたこともあり、ロシアやウクライナからのビジターは減少。一方ポジティブなニュースとして挙げられたのは、スイスからのビジターが10%の伸びを見せていること、そして中国や香港からも相当数のバイヤーが訪れたということでした。

今シーズンのコレクションには、前シーズンに引き続き、「ナチュラルな要素」をデザインに組み込むことで新規性を描くという方向性が大きく浮上しています。

## 「ナチュラル感をベースとした表現力の高まり」

引き続き、ナチュラルなムードが大きな流れとなり、さらにヌーディーでリラックスしたスタイルへとイメージが波及しています。

温暖化を背景に、一年を通して夏仕様のシューズを履く期間が長くなっていることを反映し、サンダルはもちろん、パンプスにおいても開放的なデザインが増加傾向にあります。出展社の中には、春夏シーズン向けの展示会にのみ出展するということもあり、気候の変化が履物の変化にも繋がっていることをひしひしと感じます。

デザインとしては、カジュアルなスニーカーからエレガントなパンプスに至るまで、シンプルさやミニマルなシャープ感を特徴とした、洗練された表現が主流です。そこではトウライン、ヒール、そしてディテールと、さまざまな要素を複合した、全体としてのバランスによって新しさが創出されています。

トレンド性を反映しながらも、個々の技術力や個性を背景にした“ブランドらしさを明確に表現”することが必須であり、そこにこそ価値が認められます。逆に言うと、この表現力なくしては、変化に乏しく、二

極化が顕著な現在のマーケットの中で、中・高級品が存在感を示して行くことは難しいと言えるのでしょうか。

特に今シーズンのナチュラル感の表現に重要となるのが素材とカラーです。皮革では、つるんとした滑らかさが特徴のスムースが、皮革以外ではラフィアやコットンキャンバス等の素朴な天然素材（シンセティックも含めて）が多用されています。

また、カラーはナチュラルムードに配慮した抑制の効いたトーンのもので、さまざまな色味で登場します。シンプルなデザインの中で情緒性を伝える情報として、趣きのあるカラー表現は必須となっています。

一方、多くのブースにおいて一角を占めていたスニーカーの勢いは一段落しました。露出過剰とも見えた状況は整理され、このブーム的な流れの中で新たなポジションを確立した新興のスニーカーブランドは、そのオリジナリティをコアに独自の進化を遂げています。カテゴリーとしての勢いは落ち着いたと言っても、ジェンダレスでエイジレスな時代性に即した履物として、マーケットに必須のアイテムであることに変わりはありません。

## ITEM & FORM

「ポイントは開放感。シルエットのバランスで新鮮さを」

スリングバック、セパレート、サンダル、ミュールと開放的なアイテムが多彩に展開されます。世界的に暑くなる時期が早まり（今年の日本はそうでもありませんでしたが）、なお且つそれが長期化するという状況下で、開放的なアイテムへのニーズが高まりを見せているようです。

また、長期的なトレンドでもある“クラシック”に改めて焦点が当たる中で、ビットやタッセル付きのローファー、あるいはアメリカントラッドの象徴的な「G.H.BASS」のローファーが、レディースにおいても注目を集めています。

フォルムについては全体のバランス感が要となります。トウラインの傾向を挙げてみると、快適性を感じさせる自然なラウンドが圧倒的に多く

なっています（オープントウタイプに関して）。次いでモード感のあるワイドなスクエアが存在感を示します。

ヒールはナチュラルでリラックスしたムードを反映して、フラットからミドル寸までの4cm以下ものが中心となっています。特に1～2cmの低寸タイプは、サンダル、スリングバック、ミュール、またカッターまで多様な表現が見られ、際立ちました。

ヒールのシルエットはフレンチ、セットバッグ、チャンキー。加えてカーブの造形力が効いたルイヒールの美しさや、お猪口のようなキトゥンヒールのかわいらしさが、新鮮かつ魅力的に映りました。



セパレートパンプスを繊細かつフェミニンにストラップでデザイン



ヌーディーでミニマルなサンダル。ルイヒールの造形力で新鮮な表情に



G.H.BASS タイプのローファー。若々しいトラッド感に注目



ナチュラルなブラウン系に低寸のクリアヒールでモダンさをプラス

## MATERIAL & COLOR

### 「素材と色で洗練されたナチュラル感を表現」

ナチュラル感と洗練されたシンプルさ。この表現に最適な素材として浮上したのが艶やかで滑らかなスムースレザー。多くのブランドで主要素材として登用されています。さらにラフィアやストロー、ジュートといった革以外の素材のバリエーションも豊か。天然のものだけではなく、より強度や耐久性に優れたシンセティック素材も同列のポジションを占めています。

アクセント的な役割を果たすのはオーソドックスなパイソン。ポイント的に配してモダンなニュアンスを添えたり、PVCにプリントすることで新鮮なビジュアル感をつくり出したりと、さまざまな場面で効果的な役割を果たしています。また引き続きレパード柄も多く見られます。

一方、エアリーなチュール、ネット、PVC等もさらに進化。刺繍やプリントで新たな表情をまといバリエーションも豊富に。また、透過効果を生かし異素材と重ねることで新しい装飾表現を試みる等、デザインのモチベーションを高めていることも特筆されます。

今シーズン特に重要なカラーは、ナチュラルなイメージを担うライトブラウンからベージュ、ヌーディーな感覚のピンクベージュ、アイボリー、そしてホワイト。そこにアクセントカラーとして加わるのが、抑制の効いたトーンのイエロー、オレンジ、ブルー、グリーン。また、ホワイトやシルバーの雰囲気を持ったカラーとして、クリーンなアイスグレーも存在感を放ちました。



ナチュラルかつモダンさを感じさせる滑らかなカーフ。ミニマル感が映える



エレガンスアイテムに持ち込まれた、PVCにパイソンプリントを施したユニークな素材感



キャンバスにコーティングした素材で素朴なナチュラル感を表現



ブラウン×ホワイト×イエロー。ナチュラルムードをクリーンに表現

## DETAIL & ORNAMENTATION

### 「ミニマル感や素足感覚の表現」

通常パーツを繋げてつくるアッパーを一枚革で展開したり、革を切りっぱなしで用いたり、あるいは直線的なラインでアッパーを構成したりと、ミニマル感の漂うモダンなデザインが魅力的に映ります。その中に、抑制の効いたコントラストのカラーコンビネーションが実現されており、成熟した雰囲気醸し出しています。

さりげない細やかさが効いたディテールとしては、パイピングやステッチワークによる表現が重要。シンプルなアイテムにスパイス的な味わいを加えてくれます。また、裏無しの仕立てによるクタクタ感のある柔らかなタッチで、リラックスした素足感覚を表現。こ

れは今シーズン多く見られた仕立てのひとつです。一方、エレガントなサンダルにおいてもジェル入りの中底を用いるなど、着用時の快適性をデザインに組み込むことが、商品づくりの重要なテーマとなっています。

ローファーが注目されることもあり、ビットのバリエーションやタッセル、キルティタンといったトラッドなオーナメントが多く見られます。特にタッセルはインパクトのある大き目のサイズ感が主流。また、アングルストラップのバックルやアクセサリ的なチェーン、低寸のヒールなど、ゴールドを中心としたメタルアクセサリもデザイン性を高め、ナチュラルムードにリッチな雰囲気を添えています。



直線的なデザインを抑制の効いたカラーコンビネーションでシックに展開



裏なしで仕立てたクタクタな雰囲気が味わい深い。素足感覚の一点



ジュートによるさりげないパイピング。ストラップはエラスティックで着脱に配慮



トラッドなキルティタンとメダリオン。ホワイトのスポンジソールの軽量感が春夏らしい



#### 岡村 嘉子 (おかむら よしこ)

大学卒業後、ジャルフィックに入社。新業態研究誌「Zerohour」の編集に携わり、衣・食・住・遊にわたるさまざまな新コンセプトショップの取材・執筆を経験する。現在はシューズ&バッグに関する機関誌「JALFIC」の企画・編集及び、トレンドセミナーや海外見本市レポートセミナーなどで講演を行なう。流行色情報センター (JAFCA) が発行する「流行色」にもシューズ&バッグトレンドについて執筆中。



会員企業紹介

15

## アサヒシューズ株式会社

1892年創業者先代石橋徳次郎が久留米市で前身となる仕立物業「志まや」を創業。以来、「快適」な靴で「健康」を足元からサポートする、そんな想いで、お子さまから高齢者までがしっかりと楽しく歩ける靴作りを目指しています。高品質のより良い靴を皆様へお届けするために、国内製造にこだわり続けています。熟練の手技が必要な工程が少なくないため、今では行っている工場は国内で数えるほどしかないバルカナイズ製法でも靴を作っています。

九州大学と共同で足型測定器「フットグラファー®」を開発し、これまでに40万人もの足型を測定、蓄積したデータは製品の開発や改善に活かしています。

靴を通して社会に貢献していくため、今後もさらに「オンリーワンの靴」の開発に取組み、「人生」をより快適に過ごすため、歩くことが楽しくなる靴作りを続けます。

- ・ 創 業：1892年（明治25年）
- ・ 資 本 金：8億4,000万円
- ・ 代表取締役社長：佐藤 栄一郎
- ・ 従業員数：754名
- ・ 事業内容：ゴム履物・革靴の製造、販売
- ・ 本社所在地：〒830-8629  
福岡県久留米市洗町一番地



会員企業紹介

16

## 株式会社シモン

1948年の設立後、「手の安全」と「足の安全」を重要なテーマとして取り組んでいます。現在は「人と社会を守る 安全と防災のシモン」として、手足以外の安全衛生保護具や防災用品も提供しています。引き続き人々に信頼され、社会とともに発展そして進化しつづける企業であるために、お客様の視点に立ってものごとを考え、新たなステージにチャレンジし続けています。

その事業領域は鉄鋼、自動車等様々な産業をはじめ自衛隊、消防、警察等の官公庁等におよびます。

1986年にフランスのjallatte社と、2013年にイタリアのJAL GROUP ITALIA社と業務提携を行うなど、常にグローバルな最新技術を取り入れています。当社の技術力や商品開発力そして企業姿勢は、通算11度のグッドデザイン賞の受賞にもつながっています。

これからも安全性へのたゆまぬ追求、健康で快適な製品創りへの探求を続けます。

- ・ 設 立：1948年（昭和23年）7月1日
- ・ 資 本 金：4億9,000万円
- ・ 代表取締役社長：利岡 和範
- ・ 従業員数：165名（グループ計613名）
- ・ 事業内容：安全靴・官需靴・ワークグローブ・防災用品  
環境対策用品等の製造販売及び輸出入
- ・ 本社所在地：〒103-0025  
東京都中央区日本橋茅場町3-3-1



会員企業紹介

17

## 株式会社シューマート

長野、群馬、新潟、山梨、栃木、茨城、山形に現在41店舗を展開しており、300坪の広い売り場を標準とし、地域のお子さまからご年配の方までご家族全員に満足頂けるように、スポーツシューズ、紳士、婦人靴に加え、スリッパ、長靴も取り揃え、生活必需品、ファッション、ブランド品まで幅広い商品構成を強みとしています。

また、シューフィッターを76人育成し、「靴と足のプロとしてお客様のお困りごとを解決すること」を使命として、地域のお客様に愛され続けるお店になるべく日々研鑽をしております。

数年前から全国規模の「足育研究会」、地域での「佐久市足育推進協議会」に属し、正しい靴選び、靴の履き方の啓蒙活動を精力的に行っています。

- ・ 創業：1897年（明治30年）
- ・ 資本金：4,950万円
- ・ 代表取締役社長：岡宮 芳和
- ・ 従業員数：640名  
（社員170名、パート・アルバイト470名）
- ・ 事業内容：靴大型専門店チェーンの展開、  
運営／靴履物の開発、  
輸入／インターネット通信販売
- ・ 本社所在地：〒381-2280  
長野県長野市稲里町中水鉤458番地



会員企業紹介

18

## 株式会社チヨダ

1936年の創業以来、社員ひとりひとりが「お客様第一」を実践し、足元から地域の皆様の豊かさと幸せに貢献する。それが、靴を愛し続けてきた私たちの使命です。店舗社員・スタッフはもちろんのこと、本社に勤務する社員も含めて、ひとりひとりがお客様の「はきごこち」満足を最大化するために「いま自分は何をすべきなのか」を常に考えて行動するよう心掛けてきました。

日本各地の季節の寒暖や天候に合った靴、仕事で頑張っている女性たちを応援するおしゃれで疲れにくいパンプス、世界を駆け回るビジネスマンがスニーカーのように動きやすいドレスシューズ、アクティブシニアの方々がどんどん外を歩きたくなる軽量ウォーキングシューズなど、課題解決型のプライベートブランド商品の開発でみなさまの生活を豊かにしていきます。

- ・ 創業：1936年（昭和11年）3月
- ・ 資本金：68億9,321万円
- ・ 代表取締役社長：澤木 祥二
- ・ 従業員数：1,476名
- ・ 事業内容：紳士靴・婦人靴・スニーカー等の販売
- ・ 本社所在地：〒167-8505  
東京都杉並区荻窪4-30-16

## 第8回シニア専門コース認定者一覧 (2019年11月1日認定)



氏名	会社名
野澤 朋宏	株式会社 fitfit
入江 秀夫	有限会社サワムラヤ
平山 由紀穂	トータルフットケアサロンアヒナヒナ
花谷 咲美	株式会社名鉄百貨店
土屋 美紀	株式会社東急百貨店
小池 大治	株式会社チヨダ
高木 克尚	寿物産株式会社

氏名	会社名
池田 美穂	ミージューマーマ株式会社
大島 道子	aplicie〜フットケアサロンアプリシエ〜
猪瀬 多恵子	株式会社マイスター靴工房 KAJIYA
米原 昭子	株式会社そごう・西武
霜 佳奈	株式会社三越伊勢丹
猪野 千明	株式会社東急百貨店
石井 亜希子	株式会社エービーシー・マート

氏名	会社名
赤堀 利絵子	株式会社遠鉄百貨店
高木 寛明	寿物産株式会社
中田 豊	CAMINO
福田 愛弓	株式会社イズミ
今田 千穂	株式会社鶴屋百貨店
高野 美奈	株式会社東急百貨店
伊藤 良太	株式会社 FTS

**(受講者の声)** 近年、来店されるお客様も高齢者の方が増えてきています。そのようなお客様にしっかりとしたアドバイスができればと思い受講しました。講習では高齢化社会の現状や、特有の症状や疾病、歩行の特徴、靴の知識など様々な観点から専門的で深い知識を学ぶことができました。内容は難しいことも多くありましたが、どの講師の方も分かりやすく噛み砕いて説明していただき理解を深めることができました。今後は高齢のお客様にもより適切なアドバイスと靴選びのお手伝いできればと思います。

株式会社 fitfit 野澤 朋宏

## 第20回バッチャー(上級)コース申込み受付中

日程：2020年7月～2021年3月  
 スクーリング3日間×3回(7、11、3月)  
 7月8日(水)～10日(金)、11月11日(水)～13日(金)、2021年3月10日(水)～12日(金)  
 会場：東京・両国国際ファッションセンター  
 受講料：260,000円+消費税



## 第9回シニア専門コース申込み受付中

日程：2020年10月22日(木)、23日(金)(2日間)  
 会場：東京・両国国際ファッションセンター  
 受講料：66,000円+消費税



## 第12回幼児子ども専門コース申込み受付中

日程：2020年12月3日(木)、4日(金)(2日間)  
 会場：東京・両国国際ファッションセンター  
 受講料：66,000円+消費税



※日程は変更になる場合がございます。

## FHA おすすめ書籍紹介



当会もたいへんお世話になっている、医療法人たけうち 六本松 足と心臓血管クリニック 院長 竹内一馬先生が理事長を務める「足もと健康サポートねっと」が編集。シューフィッターにとって切っても切れない「足」「靴」「歩行」について、分かりやすく解説されています。

※SFCでは年会費の口座振替を導入しています。口座振替にすると、払込の手間が省け、振込手数料が0円になる利点がございますので、まだお手続きをされていない方は、来年度よりは是非ご利用ください。申込用紙をご希望の方は事務局までご連絡ください。

※勤務先や自宅住所等を変更した時は必ず事務局までご連絡ください。連絡が無い場合はトレデュニオンや補習講座、資格更新の案内等をお届けできない場合があります。

ホームページ FHA/SFC 会員専用パスワード：kmhs7646

## ○…トレデュニオン…○

“トレデュニオン”は、フランス語です。英語では Hyphen (ハイフン) にあたります。FHA 事業理念をもとに FHA 会員、SF、SFC 会員の相互を密接に結ぶ情報誌という意味で命名しました。

No.62 (通算97号) 2019年12月1日発行  
 〈編集・発行〉一般社団法人 足と靴と健康協議会  
 〒111-0032 東京都台東区浅草7-1-9  
 Tel. (03) 3874-7646 Fax. (03) 3875-0880  
 Email fha@tokyo.email.ne.jp URL http://www.fha.gr.jp/  
 禁・転載複製

表紙デザイン：株式会社ジャルフィック 池田 正晴